

広島県および岡山県を対象に、「市町ごとの空き家相談センター」構築のため、地方公共団体や土業・JA女性部を対象に、空き家コンサルタント養成講習会や空き家対策セミナー、オンライン相談会を開催し、連携や人材育成を図った

■ 事業概要

事業部門	部門1 専門家等と連携した空き家に関する相談窓口の整備等を行う事業
事業地域	広島県広島市・呉市 岡山県
背景・課題	空き家所有者に対応する相談体制がスムーズでない理由 ①各市町と地元専門家や民間企業の連携不足②空き家相談窓口担当者の不足や研修機会が少ない
目的	「市町ごとの空き家相談センター」構築のため、地方公共団体や土業・民間企業の連携及び人材育成を強化する
連携する団体・役割	広島県土木建築局住宅課：広島県23市町空き家対策情報発信・収集および講師 広島市都市整備局住宅部住宅政策課：広島市民対象空き家対策セミナー企画・広報・開催運営 JA呉経済部ふれあい課：JA呉女性部対象空き家対策セミナー企画・広報・開催運営

地域の専門家・団体等と連携体制の構築のための取組

① 地方公共団体とJAの連携強化による空き家相談体制の構築

◆ 8/31 (水) JA呉女性部空き家対策セミナー

※コロナ感染拡大により、講師動画作成～動画受講に変更

代替策 11月7日(月) 空き家対策講習動画を撮影
12月27日(火) JA呉女性部12支部に配布
※女性部会員1,000名に動画視聴による周知を図る
※空き家対策に関する相談や質問等随時受付



② 地方公共団体と土業との連携強化と相談体制の整備

◆ 11/26 (土) 広島市空き家対策セミナー

◆ 1/20 (金) どうする故郷の空き家オンライン相談会

ポイント
① 官民連携した空き家対策の周知
・金融機関と連携した実践セミナー
・終活から金融そして補助金まで、分かりやすい講習プログラム

ポイント
① 三原市が対象者に郵送告知案内
・固定資産税課情報を活用し、対象者496件に案内
② 1組の相談者に4名の専門家が同時に相談対応
・複雑な空き家問題をワンストップで対応



相談員や専門家の研修・育成のための取組(人材育成)

◆ 11/16 (水) 第4回空き家コンサルタント養成講習会

日時 令和4年11月16日(水) 13:30~16:00
会場 オンライン(ウェビナー)形式 OBSソフト使用
受講対象者 日常的に空き家相談に携わっている方
自治体職員および土業
金融・保険・住宅・不動産業界従事者

◆ 第4回空き家コンサルタント養成講習会参加者数

職業	参加者数	職業	参加者数
地方自治体職員(広島)	19	金融業	3
地方自治体職員(岡山)	8	不動産業	3
地方自治体職員(北海道)	1	建設業	1
土業	9	NPO法人	1
社会福祉協議会	4	その他	13

参加者合計 62名(自治体職員 28名:45.2%)

ポイント
① 広島県住宅課の協力体制
・広島県23市町に開催趣旨周知・案内
・講習会講師を担う
② 岡山県建築指導課の協力体制
・岡山県空家等対策推進協議会会員案内

本事業の効果を一層促進するために必要な取組

◆ 「我が家の終活」ガイドブック制作 ◆ 「市町ごとの空き家相談センター」創設のための協議



日時: 1月25日(水)
訪問先: 広島県土木建築局住宅課

※令和3年より、「市町ごとの空き家相談センター」構築について、目的の共有や協力をしていただいている、広島県住宅課と、具体的なターゲット市町を決め、令和5年度の創設に向け協議した。